

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立篠崎第二中学校

学校の教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・探求心をもち学ぶ生徒 ・礼儀正しく豊かな心をもつ生徒 ・健やかな体をもつ生徒
---------	---

国が示す総合的な学習の時間の目標
<p>探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。</p> <p>(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。</p> <p>(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。</p>

学校の総合的な学習の時間の目標
<ol style="list-style-type: none"> 1 各教科で学習した基礎・基本的な内容を踏まえ、自ら課題設定をし、探究する態度を育てる。 2 自ら課題設定・探究した内容を発表し、あらたな課題を発見できる資質や能力を育てる。 3 異年齢と交流する機会を設ける等、自らの生き方についてさまざまな情報の中から深く考えさせる。 4 行事を通じた集団活動の中で自らの課題を見つけ、お互いに思いやる心・協働し助け合う心を養う。 5 様々な他者とのふれあいの中で学び、より良い自己の生き方を考えることができるようにする。

育てようとする資質や能力及び態度		
知識・技能		
第1学年	第2学年	第3学年
互いに関わりながら、よさを生かしている(相互性)	物事には終わりがあり限りがある(有限性)	それぞれには特徴があり、多種多様に存在している(多様性)
思考・判断・表現		
第1学年	第2学年	第3学年
目的に応じて手段を選択し、情報を収集する	複雑な問題状況の中から適切に課題を設定する	複雑な問題状況における事実や関係を把握し、自分の考えをもつ
主体的に学習に取り組む態度		
第1学年	第2学年	第3学年
目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する	異なる意見や他者の考えを受け入れ尊重する	互いの特徴を生かし、協働して課題を解決する

内容	学習対象	学習事項
第1学年	江戸川区の産業と伝統	自分たちの住んでいる地域の産業と伝統の大切さ
第2学年	食をめぐる問題と地域の農業や生産者	自然の存在とそのかけがえのなさ
第3学年	地域の伝統や文化とその継承者	地域の伝統や文化の持つ特徴と歴史的背景

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
1年生: 地域・産業 2年生: 地域・環境 3年生: 伝統文化	協同的な学習活動の充実	進路学習部を中心とした校内の連絡調整・全教職員による支援体制の確立	学年末における指導計画の評価の実施